

西地区 ふれあい交流の集い 次々と開催中!

コロナ禍が長引き、おしゃべりや外出の機会が減っている中、西地区福まちでは、高齢者が気軽に集まれる場を増やそうと、令和4年度は、交流の場づくりに力を入れました。

人それぞれ興味・関心が異なるので、「勉強会」「演奏会」「フラワーアレンジメント」等5回シリーズで多彩なプログラムを企画し、毎回、多くの参加者で会場はいっぱいになりました。

久々の再会を喜び合い、互いの近況報告や健康を気遣う様子も見受けられ、参加者からは、“楽しい時間を過ごせた”“是非またやってほしい”と、どの回も好評を得ました。

令和5年度は、参加者の意見・要望を参考に、さらに幅広い層に参加して頂けるよう健康やいきがいづくりにつながるふれあい交流事業を充実させていきます。



▲9月「相続セミナー」



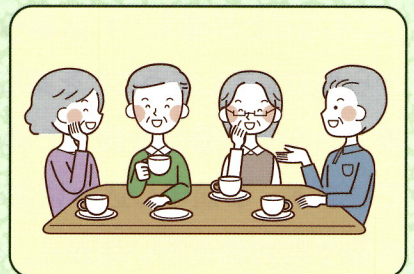
▲12月「フラワーアレンジメント」



▲12月「マンドリン演奏会」



▲1月「スマホ教室」



▲3月「おしゃべりサロン」(予定)

桑園地区 4年ぶりに「歩行年齢測定会」開催

桑園地区福まちでは、従前より「健康づくり」に関する催しを毎年実施していましたが、コロナ禍が長引き、なかなか再開できませんでした。この2月、実に4年ぶりに「歩行年齢測定会」を開催。

札幌溪仁会リハビリテーション病院の理学療

法士を講師に迎え、4種類のテストで筋力や身体バランスを測定しました。実年齢よりも若い歩行年齢となった方も多く、“運動不足にならないよう毎日頑張って歩いています”と皆さん日頃から健康維持に努めている様子が見られました。

